

「連帯ユニオン議員ネット」郵便ニュース

2009年11月30日発送：通算第15号



09年も残り
わずか！
来年の大会
で再会を！

連絡先：連帯ユニオン近畿地方本部：大阪市西区川口 2-4-28

電話；06-6583-5549 FAX；06-6583-5534

代表：門真市議・戸田ひさよし 事務所：大阪府門真市新橋町 12-18-207

電話；06-6907-7727 FAX；06-6907-7730

副代表；大阪府箕面市議・中西ともこ 大阪府守口市議・三浦たけお

兵庫県加古川市議・井筒たかお

●「播但2市議弾圧事件」の本訴初公判が12/9にあります！

こんな事で議員クビ切り・公民権停止5年なんて許せない！

11/1 郵便で概要のみお伝えした、兵庫県播但(ばんたん)地方の高砂市議・井奥君(当ネット会員・前副代表)逮捕、加古川市議井筒君(当ネット副代表)逮捕、というどえらい弾圧事件の詳細と最新情報をお知らせします。

詳しくは、戸田が作成した「事実経過パンフ」(全18ページ)と、この郵便ニュースに綴じ合わせた井筒救援会・井筒声明、井奥ピラ資料をぜひご覧下さい。(問題の文書は、井奥ピラ裏面に縮小コピーで載ってます。)

本事件は、文書違反コジつけで現職2市議員を逮捕圧迫して、議員資格剥奪=公民権停止5年もの重罰を「被逮捕者選択(を実際は強制して)の略式起訴で決定した」という悪辣な政治弾圧ですが、同時に、弾圧への対処の仕方、本訴切り替えでの裁判方針の違いから、「たった2人の被告」が、しかも「今まで兄弟のように緊密に共同してきた2人」が別々に救援会(支える会)を作ってそれぞれに裁判闘争を構える、という異例で遺憾な展開になってしまいました。

残念ながら同じ連帯ユニオン議員ネット仲間であっても、戸田と井奥君や何人かの議員との意見・判断の違いは、現段階では克服する事が出来ません。(戸田作成パンフもそのような判断土台を持つものとしてお読み下さい。)

井奥君が「10/5に早々と議員辞職をして『反省の意を示した』」上で、『自白調書』の真実性は争わずに、量刑不当・減刑を訴える」方針を取り、井筒君は「議員辞職攻勢を拒否して議員継続しつつ、『自白調書』の非真実性を訴え、無罪主張をする」という違いが明確に存在する以上、統一被告団・統一救援会とならないのは致し方ありません。

従って、当ネットとしてどうする、という関わり方も出来ませんので、各人の自主的な支援をお願いします。

12/9初公判は2被告合同での裁判ですが、2回め以降の裁判進行についてはまだ不明です。過剰逮捕・代用監獄・接見禁止拘留・人質司法の不当さを暴き闘う共通性を獲得していければ、と願ってやみません。

☆我々は与党だ！ 武委員長先頭に画期的な11/11上京団で新政権に乗り込んだ！

すると大きな手応えと反響あり！ 慌てた公安と日共=建交労画策で雑誌「宝島」で誹謗中傷と弾圧扇動のデマ宣伝！・・・これは新たな権力弾圧の予兆かも・・・

政権交替を為した今、「我々は与党勢力だ=政権交替を成し遂げた原動力は我々民衆だ」という自負を持って、新政権を活用するため機敏に動くべし！という武委員長のリーダーシップで、「中小企業組合総合研究所・代表理事の武健一」呼びかけで11/11、近畿の生コン関連の協組、研究所、労組など16団体約30人が上京団が生まれ、国土交通省、環境省、経済産業省、農林水産省の各大臣と内閣官房長官あてに社会資本整備政策や中小企業政策を提言する、という画期的な対政府行動がもたれ、大きな手応えと反響を呼びました。(別添の新聞記事など)(戸田も記録係として随行)

連帯ユニオンは今、労働者政策や中小企業政策などで新政権に対して影響を与える陣容を強化しようとしています。

労働者民衆にとって大変良い動きなのですが、「動あれば反動あり」で、すぐさまこれに水を差す謀略的動きが出てきました。これが11/24発売の月刊「宝島」新年号でのカラー4ページ、表紙見出しをも使った武委員長・辻元清美副大臣・民主党に対する誹謗中傷と弾圧扇動のデマ宣伝記事です。(別添資料参照)書いたのはフリーのライター、ネタ元は公安と日共=建交労、そして「宝島」と言えば革マル派人脈の経営として知る人ぞ知る所。

労働運動で闘わない関西の建交労は、この間しきりに連帯労組や武委員長を犯罪視する誹謗中傷文書やデマ宣伝をして、しきりに弾圧扇動をしています。05年初頭からの連続弾圧がされた前年にも建交労は同じような事をしてました。

連帯ユニオンは弾圧に備え油断せず、しかしひるむことなく運動を進めていきます。みなさんのご支援を呼びかけます

●来年2月前半に当ネットの大会があります！今からお心づもりをお願いします。

日程を急いで決めて12月中にみなさんに郵便ニュースとメールでお知らせしますので、心づもりをお願いします。

10年悪政の自公政権を打倒し、念願の政権交替ができましたが、様々な問題・課題が未解決だったり、新たに発生したりで、自治体議員として対応すべき事が山ほどあります。そこで「新政権下で民衆側に必要とされる新たな構えや運動とは？」という観点を取り入れて、恒例の武委員長記念講演と各地報告を行ない、交流を深めたいと思います。